



まちびとカフェ

特別版



茂原市マスコットキャラクター  
モバリん

# 災害時における 三者連携・協働に向けて

市町村と市民活動団体との連携促進事業に係るアドバイザー派遣活用事業

各地で多発する災害。行政の支援が届かない状況の中、自分たちには何ができるのだろうか……。取り組み事例を参考に、三者連携におけるそれぞれの役割や機能をみなさんで学んでみませんか？

11/26 (金)

14時~15時30分

茂原市役所市民室

茂原市道表1番地 0475-20-1505 (生活課直通)

※感染状況によっては、異なる形式での講演や中止になる可能性があります。ご了承ください。

プログラム

- ・三者連携の基本的な考え方と必要性
- ・それぞれの役割と機能について
- ・災害時における南部災害支援センターの事例紹介
- ・五郷地区まちづくり協議会事例紹介
- ・意見交換・質疑応答 ほか

アドバイザー

加納基成氏  
(千葉南部災害支援センター長)

事例発表

五郷地区まちづくり協議会

対象

市民活動団体、地域まちづくり協議会のメンバーほか、まちづくりに関心をお持ちの方

定員

先着40名

申込締切

11月22日(月)

申込み・問合せ

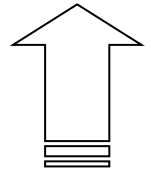
茂原市役所生活課市民活動支援センター

※電話、FAX、メールの中から、ご都合の良いの方法でお申し込みください。

TEL0475-20-1505・FAX20-1600

[seikatu@city.mobara.chiba.jp](mailto:seikatu@city.mobara.chiba.jp)

(FAX 申込用)



FAX 0475-20-1600

送付状不要

【生活課宛】 まちびとカフェ特別版 災害時における 三者連携・協働に向けて 参加申し込み			
団体名			
参加者氏名			

## 前回までの参加者の声

- 団体間の横のつながりが大事だと思う。行動を起こせば、つながっていく。
- ちゃんと聞いて答える、伝えることのできる中間支援組織が必要だと思う。
- どうすれば茂原市が良くなるのか考えたい。チャレンジ可能な世の中になると良い。
- 失敗を恐れては停滞するばかり。変えていくための行動が必要だと思う。

## 昨年のまちびとカフェ特別版の様子

アドバイザーの進行により、活発な意見交換が行われました。

